

東芝エレベータ環境基本方針



東芝エレベータグループは、環境への取組みを、企業経営の最重要課題の一つとして位置づけ、「東芝グループ理念体系」のもと、人と、地球と、明日のために豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会をめざした環境経営により、持続可能な社会の実現に貢献し、新しい未来を始動させます。

東芝エレベータの昇降機に関わる製品・システム開発から製造・据付・保守サービスまでの一貫した体制を活かした環境負荷低減を推進し、昇降機業界のエコ・リーディングカンパニーを目指します。

◆事業と調和させた環境経営の推進

1. 事業活動、製品、サービスにかかわる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷低減に向けた環境目標を設定して、環境活動を推進します。
2. 監査の実施や活動のレビューにより環境経営の積極的な改善を図ります。
3. 環境に関する法令、当社が同意した業界の指針及び自主基準を遵守します。
4. 従業員の環境意識をより高め、全員で取り組みます。
5. グローバル企業として、東芝エレベータグループ一体となった環境活動を推進します。

◆事業活動での環境負荷低減と環境調和型製品・サービスの提供

1. 地球資源の有限性を認識し、事業活動、製品、サービスの両面から有効な利用、活用を促進する積極的な環境施策を展開します。
2. ライフサイクルを通して環境負荷低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。
3. 昇降機事業における設計、調達、製造、物流、販売、工事、保守、整備、廃棄、及びビルファシリティ事業での調達・物流・工事・廃棄など、全ての活動段階において気候変動の対応、資源の有効活用、化学物質の管理などの環境負荷低減に向けた施策に取り組みます。
4. 持続可能な社会の実現のため、社会に与える価値や意義を考え、将来を見据えた環境技術の開発に努めます。

◆ステークホルダーとの連携

1. 地域・社会をはじめとするさまざまなステークホルダーと積極的なコミュニケーションを図り、連携した環境活動を推進します。

この環境基本方針は、関係会社の従業員およびビジネスパートナーの従業員を含む全ての関係者に周知するとともに、一般の方にも公表します。

2023年4月1日

東芝エレベータ株式会社

代表取締役社長